

## 平成28年度「みどりとふれあうフェスティバル（日比谷公園）」に出展

平成28年5月14日（土）～15日（日）に都内の日比谷公園で『第26回森と花の祭典「みどりの感謝祭」』との併催行事として、「みどりとふれあうフェスティバル（主催：農林水産省・林野庁、東京都、（公）国土緑化推進機構等）」が開催されました。

このフェスティバルは、「都市で生活する人々を対象として、実際にみどりの恵みや木のぬくもりを見て、ふれて、食べてみることにより、自ら感じてもらえるような憩いの広場をつくる」を目的として毎年「みどりの月間」に開催されています。



森林整備センターでは、都市住民の方々に森林の持つ公益的機能等に対する理解を深めて頂く機会として、森林総合研究所のブースを設け、昨年に引き続き参加しました。

ご家族連れやお年寄り、子どもたちなど多くの皆さまにお越しいただいた当センターの展示ブースでは、水源林造成事業のパネルや森林の調査道具等の展示のほか、間伐材を利用した木のコースターづくりなどが行われました。特にコースターづくりでは、子どもたちが、思い思いの絵を熱心に描いてくれました。



引き続き、首都に住む皆さまにも森林への理解の醸成や水源林の重要性についてご理解いただけるよう努めてまいります。

### 【出展内容】

- ・水源林造成事業の紹介（パネル展示・DVD上映）
- ・事業概要（リーフレット）の配布
- ・間伐材を利用した木のコースターづくり
- ・木への漢字当てクイズ
- ・森林の調査器具（測量器具等）の展示・説明

